



平成19年11月13日

各位

会社名 **株式会社 パトライト**
代表者名 代表取締役社長 植田 和憲
(コード 6825 東証第1部、大証第1部)
問合せ先 管理本部長 宇野 康成
(TEL. 06-6763-8008)

平成20年3月期中間期及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年5月10日に公表いたしました平成20年3月期中間期及び通期連結業績予想、並びに平成20年3月期中間期及び通期単体業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成20年3月期中間連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月10日発表)	5,250	700	700	500
今回修正予想(B)	4,840	590	640	310
増減額(B-A)	410	110	60	190
増減率	7.8%	15.7%	8.6%	38.0%
前期(平成19年3月期中間)実績	5,693	781	774	1,434

2. 平成20年3月期中間単体業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月10日発表)	4,800	660	680	400
今回修正予想(B)	4,360	420	820	510
増減額(B-A)	440	240	+140	+110
増減率	9.2%	36.4%	+20.6%	+27.5%
前期(平成19年3月期中間)実績	4,714	595	650	317

3. 平成20年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成19年5月10日発表）	11,650	2,000	2,000	1,200
今回修正予想（B）	10,500	1,300	1,400	900
増減額（B - A）	1,150	700	600	300
増減率	9.9%	35.0%	30.0%	25.0%
前期（平成19年3月期通期）実績	11,609	1,682	1,733	1,819

4. 平成20年3月期通期単体業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成19年5月10日発表）	10,300	1,700	1,750	1,050
今回修正予想（B）	9,400	1,000	1,500	1,000
増減額（B - A）	900	700	250	50
増減率	8.7%	41.2%	14.3%	4.8%
前期（平成19年3月期通期）実績	10,034	1,377	1,465	1,644

5. 修正の理由

〔中間連結及び単体業績〕

（1）売上高について

単体における売上減少が当初計画よりも大幅に減少した主要因は、前期において当社の主要市場であります半導体関連及び工作機械等の設備投資が好調なことから、引き続き当期においても好調を維持するものと予想し強気の見通しの下計画しておりましたが、半導体関連業界の設備投資の抑制があり、中間期において回復の兆しがないことから計画達成が困難となったことによります。

また連結においても、単体の要因によります。

（2）営業利益について

単体の営業利益が減少した主要因は、売上の減少によります。

また、連結の営業利益の減少要因は、単体の売上減少要因によります。

（3）経常利益について

単体の経常利益が大幅に増加した主要因は、売上高の減少により影響はあったものの、米国子会社より配当金2.9億円を受取ったことによります。

また連結においては、生産子会社であるインドネシア工場のコスト削減等の効果もあり業績が順調であったものの、単体の売上減少要因があったことにより計画を下回りました。

(4) 中間純利益について

単体の中間純利益が増加した主要因は、旧日本不動産による売却益 1.5 億円が下期にずれこんだ影響はありましたが、前述(3)経常利益の要因により当初計画より上回りました。

また連結の中間純利益の減少要因は、前述の売却益 1.5 億円が下期にずれこんだことによります。

〔通期連結及び単体業績〕

通期業績予想につきましては、当中間期の状況を踏まえると、依然厳しい市場環境が続くものと予想されることから、売上高及び利益ともに前回予想を修正いたします。

《業績予想に関する注意事項》

この資料に記載されております業績の予想数値につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化等により、見通しとは異なる場合がありますことを、ご承知おきください。

以 上